

第1回学校協議会

出席者

協議委員 川村幸治、早坂三郎、藤田政治、綿世良一、板倉千恵子

学 校 側 亀元校長、坂東教頭、藤原教頭、松井首席、島田首席

欠席者

寺野雅之委員

第一部

①学校長あいさつ

○学校の現状報告

○学校経営推進費について

○昨年度の入試では240名定員を割れた。

②○自己紹介（協議委員、教員）

○学校経営計画の説明（坂東教頭）

別紙参照

○本校の取り組みについて（首席）

①基礎学力について（パンフレットより）

②進路について

○協議委員からの意見

- ・就職が増加傾向にあるがなぜか？ 経済面が大きい。
- ・大学でも経済的にアルバイトで学費を工面できず、退学する生徒もいる。
- ・中学でも就労体験があるが、早い段階でキャリア教育をしていかないとそのまま高校でアルバイトが学校生活の中心になる生徒が増えていくのではないのか。そのままフリーターになる生徒も出てくるのではないか？

第二部

議長：川村様

テーマ：基礎学力を伸ばすには

- 茨田高校で学力が付き自信につながった。家庭の安心感が基礎学力の安定につながる。学校が安心できる場所になれば基礎学力が定着するのではないか。そうすれば「何かやってやろうか」と考える生徒が増えるのではないか
- 内容はエンパワメントスクールであるが、本来は普通科を先に入試をしてエンパワメントスクールは後の入試にした方がいいのでは。定員が割れてしまったのは入試制度が変更になったからではないか？
- 全体的な力を上げる中で、下位の生徒へ学習の大切さをアプローチした方がいいのではないか？
- 自尊感情・成功体験がなければ自己実現の欲求は出てこない。クラブや授業、アルバイトなどで人から評価をされる機会を与えればよいのでは
- 茨田高校の取り組みは本目細かいと思う。質の部分で自尊感情や心の持ち方、動機付けを一步一步前へ進んでいってほしい。教員のモチベーションをあげていってほしい。
- 学校の応援団である保護者の意見を学校のパンフレットに載せれば受験生も増えるのではないか。

○校長あいさつ